

平和構築教育における 加害者性の再考

— 東アジアの越境的教育実践と教育者の
立場性 —

本講演は、平和構築を志向する高等教育において、教員が自らの立場性を再帰的に検討する必要性を踏まえ、加害者性にいかに向き合うのかを問う。東アジアの越境的教育実践を手がかりに、学生による被害者のナラティブの再構築と共有を通じたトランスナショナルなアイデンティティ形成の一方で、個人レベルの加害者性が扱われなかった理由を検討し、教育者の関与のあり方を再考する。

登壇者：小山 淑子氏（早稲田大学社会科学
総合学術院社会科学部 准教授）



開催日時

2026.06.09(火) 15:00-17:00

参加方法

Zoom（オンライン開催・先着200名）

URLは参加申し込み後、開催前日までにお知らせします

参加申込・詳細は高等教育研究センターHPより→

